

令和3年度 第1回

ブロック運営委員長会議が開催されました！

8/18（水）三役と各ブロックの運営委員長が出席し、令和3年度第1回ブロック運営委員長会議をオンライン（Zoom）で開催しました。

平成27年の法人化に伴い、年2回開催しており、各ブロックの活動報告や研修・ブロック運営等に関して意見交換が行われています。

1. ブロック活動の報告

昨年度の同時期とは異なり、ほとんどのブロックでオンラインでの運営委員会・研修を開催している。入職1～3年目のMSW（非会員も対象）が参加する新人MSWオンライン交流会の開催・他団体とのオンライン研修の開催等、先進的な取り組みを行っているブロックもみられた。

2. 意見交換

（1）会員情報の把握

会員システムで現状のブロック会員・施設を抽出する事が可能だが、既に退職した会員が存在しているため、正しい情報が把握できない。対応方法として、ブロック会員施設へ退会や職場変更が生じた際は、当該の会員へ変更及び退会手続きを行うよう声掛けを徹底いただく。ブロック運営を行う上で、各担当施設を決め、運営委員が各担当施設へ最新の会員状況を確認し、ブロック名簿の修正を行っているブロックもみられた。

（2）ブロック連絡網

運営委員間の連絡手段では、グループLINEやメーリングリストを活用するブロックが複数あり。ブロック会員への連絡手段は、各施設で対応可能な手段が異なるため、施設毎にメールやFAX等、希望する連絡手段を事前に確認しているブロックもみられた。

3. 新型コロナウイルス感染予防対策 Vol.4

2021年度定時社員総会議事録の最終ページに記載あり。令和3年9月末日まで、参集型研修・会議を開催しないことと定めている。同対策はブロック活動における運営委員会・研修等にも適応される。現状をふまえると、3月末日まで延長となる可能性が高い。

4. ブロック再編

地域医療構想では、2次医療圏での入退院支援ルールの構築を図る動きがあり、再編が望ましい時期が来ている。早くて来年度より2次医療圏で分けた新たなブロックでの協会運営を開始したい。配布資料に再編前後のブロック割での各施設・会員数を入力した資料を後日配信予定。定款上は理事会の採決で決議可能だが、重要な議題であり、会員全体の意見を聞いた上で再編を進めたい。

5. 協会会報誌企画の執筆

情報部より、「フリートークの輪」「相談室おじゃまします」の執筆について各ブロックへの協力依頼あり。従来は執筆した方が後任を探していたが、ブロックでの偏りやコロナ禍での連携機会の減少等により、後任探しが困難な状況。依頼したい原稿は 2 企画・3 原稿となる。情報部で過去の対応回数を加味した輪番表の作成あり。令和 4 年 2 月末会報よりブロック輪番制を開始したい。

6. ブロック運営委員長代表者の選任

西三河南部第 2 ブロックの榊原運営委員長（西尾クリニック）が選任される。代表者は、年 2 回開催される研修統括会議へ参加する。

昨年度の第 1 回ブロック運営委員長会議では、活動できているブロックは 2・3 ブロックに留まり、オンラインでの新たなブロック運営を模索している最中でした。今年度はほとんどのブロックでオンラインでのブロック運営が行われており、会員の皆様へブロック研修等の機会を提供できている事に安心するとともに、今後とも協会本体でブロック活動を支援できるよう努めていきます。

報告者：名古屋共立病院 加藤哲也